

2023年11月28日



報道関係者各位

九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター

九州大学うみつなぎワークショップ

くらしのなかのサイエンス ちりめんモンスターをさがそう！しらべよう！

を開催しました！

2023年11月23日(木) 【場所】福岡市動植物園内

九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センターは、「暮らしのなかから始めるサイエンス」をテーマに、子どもたちが調べることの楽しさと、海洋生物の多様性を体験することを目的に、2023年11月23日(木)に、「アースデイ福岡2023」の一環として、小学生から中学生を対象に、九州大学うみつなぎワークショップ「くらしのなかのサイエンス ちりめんモンスターをさがそう！しらべよう！」を開催いたしました。

アースデイ福岡とは、環境に関心の深いユース世代を中心としたグループで、代表である富永陽仁氏とは、高校在学中から協働でビーチクリーンイベントを企画するなどをしてきました。

(https://uminohi.jp/eventreport/2021_kyudai_beachclean0325/)

ワークショップには子どもたちとご家族が参加してくださり、初めてのちりめんモンスター探しを体験した子どもや大人達から驚きや喜びの声を聞くことができました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

- ・開催概要：「暮らしのなかから始めるサイエンス」をテーマに、ちりめんじゃこやシラスに混ざったイワシ類以外の生物「ちりめんモンスター」を探し出し、調べたり分類することの楽しさと、海洋生物の多様性について小中学生が体験するイベント
- ・日程：2023年11月23日(木)10時30分～12時
- ・開催場所：福岡市動植物園 ボタニカルライフスクエア
- ・参加者：子ども22名・大人14名(合計36名)

はじめての”ちりめんモンスター”に驚き！海の生物多様性

ちりめんモンスターとは、ちりめんじゃこやシラスに混じったイワシ類以外の生物の総称で、魚類の稚魚やエビ、カニなどの甲殻類、タコやイカ、タツノオトシゴなど様々な種類があります。

今回のイベントでは、選別されていないちりめんじゃこを用意し、海には様々な生き物が漂い暮らしていることを学ぶ機会を設けました。

配られたちりめんじゃこをバットに広げ、ピンセットで生き物をより分ける作業は、子どもだけではなく大人たちも驚きの声をあげながら作業に没頭していました。

ちりめんモンスターを見つけるたびにミニ図鑑を頼りに種の同定を行ったり、デジタル顕微鏡を使って観察を行いました。デジタル顕微鏡は行列ができるほど子どもたちの人気を集めました。なかでも珍しいタツノオトシゴを見つけ、モニターに投影された場面では会場からどよめきの声が上がりました。



お気に入りのちりめんモンスターをそれぞれの思い出のカタチに！

教材用のちりめんじゃこの中には、カワハギやアジ、太刀魚、ヒラメ、イソギンポ、エソなどの魚類をはじめ、タコやイカなどの軟体動物、カニのゾエア幼生やメガロパ幼生、シャコの幼体などが見られました。

ちりめんモンスターを台紙により分け、ポンドで貼り付けて標本を作ったり、特に気に入ったものは標本ケースに入れてイベントの記念品としました。

ワークショップ会場を盛り上げるために、サポートに駆けつけてくれたアースデイ福岡のスタッフ並びに、教材用ちりめんと選別された釜揚げしらすとの比較のために、産地として有名な瀬戸内海の木村海産(香川県さぬき市)のご協力をいただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。



参加した子ども・保護者からの声

- ・イカが出なくてびっくりした！
- ・今度はタツノオトシゴを見つけるぞ！楽しかったです！
- ・楽しかったです。1歳の子には少し早かったです。
- ・子どもが楽しそうでよかったです。
- ・細かい作業が好きなので挑戦できてよかったです。
- ・大きく見られるのが楽しかったです。子どもが集中している様子が見られました。楽しかったです。
- ・「ちりめんモンスター」初めて聞きました！とても楽しかったです。ありがとうございました！
- ・何も考えず探すのが楽しかったです。魚のミニチュアみたいでかわいい。宝物にします。
- ・ちりめんじゃこにこんなにモンスターがいるなんて驚きました。今度からはありがたくいただきます。
。子どもと今日のイベントのことや海の大切さを話題に話ができそうです。ありがとうございました！

<団体概要>

団体名 : 九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター

URL : <https://umitsunagi.jp/>

活動内容 : 九州大学うみつなぎは、中高生に対する海洋教育を通じて国際的に活動できる「海の精鋭」を育成する活動を行っています。日本財団・海と日本プロジェクトの補助事業として、九州大学が主催し、九州を中心とした各学校・関連団体・沿岸地域との協力体制を築きつつあります。「海の総合知」を目指し、特に海洋ごみ問題に積極的に携わり、地域から国内、国際をつなげています。磯焼け、漂着生物、海洋地形もテーマです。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名：九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター 担当者：木下・清野

電話番号：092-802-3437 メールアドレス：contact@umitsunagi.jp